

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-009367

(43)Date of publication of application : 13.01.1998

(51)Int.CI.

F16H 55/14
F16H 55/17
G03B 17/00
H04N 5/222

(21)Application number : 08-164527

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 25.06.1996

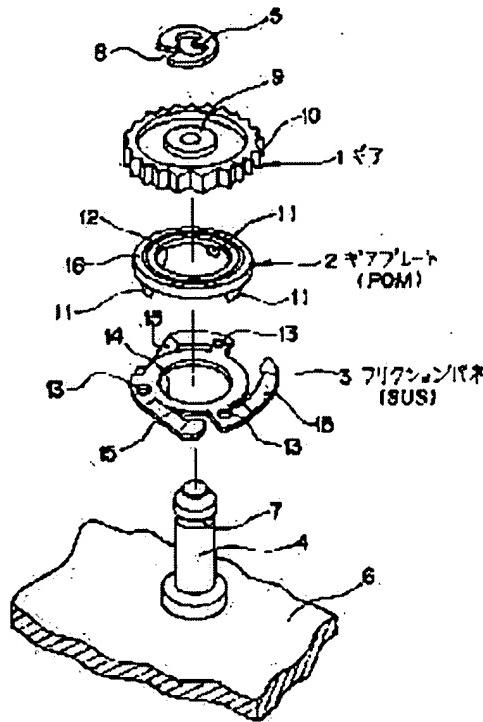
(72)Inventor : SHIBUYA NOBUHIRO

(54) MOVEMENT OPERATING DEVICE AND VIDEO CAMERA DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To prevent generation of noise and vibration at the time of movement operation with a movement operating device which turns a video camera with the driving force of a stepping motor, wherein the video camera is supported turnably in the panning and tilting directions.

SOLUTION: The driving force of a stepping motor is transmitted to a video camera via an intermediate gear 1, which is supported on a shaft 4 fitted with an E-ring 5, and the gear is pressed to the E-ring by a ring-shaped friction spring 3 through a gear plate 2 made of a material having a sliding property so that the movement in the axial direction is restricted, and at the same time, the movement in the direction perpendicular to the shaft is restricted by putting the periphery of the gear plate 2 in slide contacting.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of

[rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-9367

(43)公開日 平成10年(1998)1月13日

(51)Int.C1.⁶
F 1 6 H 55/14
55/17
G 0 3 B 17/00
H 0 4 N 5/222

識別記号 序内整理番号

F I
F 1 6 H 55/14
55/17
G 0 3 B 17/00
H 0 4 N 5/222

技術表示箇所

B
Z

審査請求 未請求 請求項の数 4

O L

(全8頁)

(21)出願番号 特願平8-164527

(22)出願日 平成8年(1996)6月25日

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 渋谷 信広

愛知県額田郡幸田町大字坂崎字雀ヶ入1

ソニー幸田株式会社内

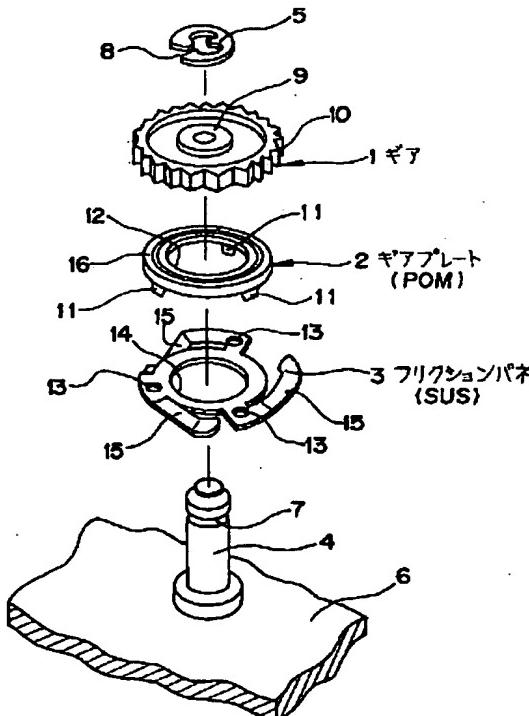
(74)代理人 弁理士 小池 晃 (外2名)

(54)【発明の名称】移動操作装置及びビデオカメラ装置

(57)【要約】

【課題】 パン及びチルト方向に回動可能に支持したビデオカメラをステッピングモータの駆動力により回動操作する移動操作装置において、移動操作時の騒音、振動の発生を防止する。

【解決手段】 ステッピングモータの駆動力をビデオカメラに伝達する中間ギヤ1を、この中間ギヤ1を支持する支軸4に取付けられたEリング5に対して滑性を有する材料からなるギヤプレート2を介して円環状のフリクションパネ3により押接させて軸方向の移動を規制するとともに、ギヤプレート2の周部を摺接させることによって、軸に直交する方向への移動を規制する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 駆動力源となるステッピングモータと、回転可能に支持され、上記ステッピングモータの駆動力を被駆動物に伝達する中間ギヤと、上記中間ギヤの中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する位置規制手段とを備えた移動操作装置。

【請求項2】 位置規制手段は、中間ギヤを支軸の軸方向に付勢する付勢部材と、該支軸に対してこの支軸の軸方向の移動を規制されて取付けられ該付勢部材の付勢力により該中間ギヤが押接される固定部材と、該支軸に対してこの支軸の軸に直交する方向の移動を規制されて取付けられ該中間ギヤの周状部分に摺動されて該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する規制部材とから構成されている請求項1記載の移動操作装置。

【請求項3】 移動可能に支持された撮像部と、駆動力源となるステッピングモータと、回転可能に支持され、上記ステッピングモータの駆動力を上記撮像部に伝達する中間ギヤと、上記中間ギヤの中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する位置規制手段とを備えたビデオカメラ装置。

【請求項4】 位置規制手段は、中間ギヤを支軸の軸方向に付勢する付勢部材と、該支軸に対してこの支軸の軸方向の移動を規制されて取付けられ該付勢部材の付勢力により該中間ギヤが押接される固定部材と、該支軸に対してこの支軸の軸に直交する方向の移動を規制されて取付けられ該中間ギヤの周状部分に摺動されて該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する規制部材とから構成されている請求項3記載のビデオカメラ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、移動可能に支持された被駆動物を移動操作する移動操作装置及びこの移動操作装置を備え撮像部が移動操作可能となされたビデオカメラ装置に関する技術分野に属する。

【0002】

【従来の技術】従来、移動操作装置を備えたビデオカメラ装置が提案されている。すなわち、このビデオカメラ装置は、撮影レンズとCCDの如き撮像素子とを有して構成され移動可能に支持された撮像部を備え、この撮像部が上記移動操作装置が有する駆動力源の駆動力により移動操作されるように構成されている。このビデオカメラ装置における上記撮像部の移動は、鉛直軸回りの回転であるパン移動及び上記撮影レンズの光軸に直交する水平軸回りの回転であるチルト移動である。そして、このビデオカメラ装置においては、上記撮像部の移動操作の方向及び量が制御できるようになされ、該撮像部が撮像

する方向を任意の方向とすることができるようになされている。

【0003】上記移動操作装置の駆動力源としては、ステッピングモータ（パルスモータ）が用いられている。このステッピングモータは、パルス電流を供給されることにより、供給されたパルス数に応じた角度だけ回転駆動する。このステッピングモータにおいては、供給されるパルス1つあたりの駆動軸の回転角度が、所定の一定角度に定められている。また、このステッピングモータにおける回転速度は、供給されるパルスの周期に応じたものとなる。

【0004】したがって、上記移動操作装置を備えたビデオカメラ装置においては、該移動操作装置のステッピングモータに所定数のパルスを所定周期で供給することにより、上記撮像部を所望の方向に所望の角度だけ所望の速度で回転操作することができる。

【0005】また、上述のような移動操作装置は、ビデオカメラ装置の撮像部に限らず、種々の被駆動物を移動操作することができる。

20 【0006】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上述のような移動操作装置において駆動力源として用いられているステッピングモータは、一定の連続した駆動力を発するモータではなく、間欠的な駆動力を発生する。このように駆動力が間欠的に発生されるのは、上記ステッピングモータがパルス電流によって駆動されるという構造のためである。

【0007】このような間欠的な駆動力を順次的に噛合された複数の平ギヤを介して伝達することとすると、上記ステッピングモータの駆動軸に連結された駆動ギヤ及び上記被駆動物に連結されたギヤ以外の中間ギヤ（アイドルギヤ）は、バックラッシュや支軸との間のラジアル方向（中間ギヤの周方向）及びスラスト方向（支軸の軸方向）への変位（ガタ）により、振動や騒音を発生する。

【0008】このような振動や騒音は不快であって、また、このような振動が上記ビデオカメラ装置の撮像部に伝播すると、この撮像部によって撮影される画像が揺れてしまう虞れがある。特に、上記ステッピングモータの発する駆動力の間欠の周波数が上記中間ギヤの振動の共振周波数に一致した場合には、該中間ギヤの共振が生じ、この中間ギヤの発する振動及び騒音は、極めて大きなものとなる虞れがある。

【0009】そして、上述のようなビデオカメラ装置は、いわゆるテレビ会議用や監視用として使用される場合のように、静謐な環境下で使用される場合もあるので、上記移動操作装置が振動や騒音を発生することは、著しい不都合を生ずる。一方で、上記ビデオカメラ装置における撮影方向を正確に制御するためには、上記ステッピングモータを用いることが必要である。

【0010】そこで、本発明は、上述の実情に鑑みて提案されるものであって、振動や騒音を発生することなく、被駆動物の位置を正確に制御しつつ移動操作することができる移動操作装置の提供という課題を解決しようとするものである。

【0011】また、本発明は、上記移動操作装置を有し、振動や騒音を発生することなく、撮像部の方向を正確に制御して撮影方向を選択できるようになされたビデオカメラ装置の提供という課題を解決しようとするものである。

【0012】

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するため、本発明に係る移動操作装置は、駆動力源となるステッピングモータと、回転可能に支持され該ステッピングモータの駆動力を被駆動物に伝達する中間ギヤと、この中間ギヤのこの中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する位置規制手段とを備えたものである。

【0013】また、本発明は、上記移動操作装置において、上記位置規制手段は、上記中間ギヤを上記支軸の軸方向に付勢する付勢部材と、該支軸に対してこの支軸の軸方向の移動を規制されて取付けられ該付勢部材の付勢力により該中間ギヤが押接される固定部材と、該支軸に対してこの支軸の軸に直交する方向の移動を規制されて取付けられ該中間ギヤの周状部分に摺動されて該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する規制部材とから構成されていることとしたものである。

【0014】そして、本発明に係るビデオカメラ装置は、移動可能に支持された撮像部と、駆動力源となるステッピングモータと、回転可能に支持され該ステッピングモータの駆動力を該撮像部に伝達する中間ギヤと、この中間ギヤのこの中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する位置規制手段とを備えたものである。

【0015】また、本発明は、上記ビデオカメラ装置において、上記位置規制手段は、上記中間ギヤを上記支軸の軸方向に付勢する付勢部材と、該支軸に対してこの支軸の軸方向の移動を規制されて取付けられ該付勢部材の付勢力により該中間ギヤが押接される固定部材と、該支軸に対してこの支軸の軸に直交する方向の移動を規制されて取付けられ該中間ギヤの周状部分に摺動されて該中間ギヤの該支軸の軸に直交する方向への移動を規制する規制部材とから構成されていることとしたものである。

【0016】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面を参照しながら説明する。

【0017】本発明に係る移動操作装置は、駆動力源としてステッピングモータ（パルスモータ）を用い、このステッピングモータが発する駆動力を被駆動物に伝達することによって該被駆動物を移動操作する移動操作装置

である。このステッピングモータは、パルス電流を供給されることにより駆動力を発生し、供給されたパルス数に応じた角度だけ回転駆動する。このステッピングモータにおいては、供給されるパルス1つあたりの駆動軸の回転角度が、所定の一定角度に定められている。また、このステッピングモータにおける回転速度は、供給されるパルスの周期に応じたものとなる。したがって、この移動操作装置は、上記ステッピングモータに所定数のパルスが所定周期で供給することにより、上記被駆動物を所望の方向に所望の角度だけ所望の速度で移動操作することができるものである。

【0018】この移動操作装置は、図1及び図2に示すように、上記ステッピングモータの駆動力を被駆動物に伝達するための回転可能に支持された中間ギヤ1を有している。この中間ギヤ1は、合成樹脂や金属の如き材料により、中心部に支軸挿通孔9を有し、外周面部がギヤ部10となされた平ギヤとして形成されている。この中間ギヤ1は、シャーシ部6上に植設された支軸4が上記支軸挿通孔9に挿通されることにより、該支軸4回りに回転可能に支持されている。

【0019】上記中間ギヤ1は、上記ステッピングモータの駆動力をこのステッピングモータの駆動軸に取付けられた駆動ギヤを介して伝達されて回転操作されるとともに、上記被駆動物に連結された從動ギヤを回転操作することにより、該駆動力を該被駆動物に伝達する。

【0020】そして、この移動操作装置は、上記中間ギヤ1のこの中間ギヤ1を支持する支軸4の軸方向への移動及び該中間ギヤ1の該支軸4の軸に直交する方向への移動を規制する位置規制手段を備えている。

【0021】この位置規制手段は、図1及び図2に示すように、上記中間ギヤ1を上記支軸4の軸方向に付勢する付勢部材となるフリクションバネ3と、該支軸4に対してこの支軸4の軸方向の移動を規制されて取付けられ該フリクションバネ3の付勢力により該中間ギヤ1が押接される固定部材となるEリング5と、該支軸4に対してこの支軸4の軸に直交する方向の移動を規制されて取付けられ該中間ギヤ1の周状部分に摺動されて該中間ギヤ1の該支軸4の軸に直交する方向への移動を規制する規制部材となるギヤプレート2から構成されている。

【0022】上記Eリング4は、いわゆるバネ材の如き金属材料により一部が欠損された円環状に形成され、上記支軸4に対し、上記中間ギヤ1よりもこの支軸4の先端側に位置して取付けられている。すなわち、このEリング5は、上記支軸4の先端側に設けられたEリング係合溝7に内縁部8を係合させて、該支軸4に取付けられている。このEリング5は、上記中間ギヤ1の中央部分に当接して、この中間ギヤ1の上記支軸4からこの支軸4の先端側への脱落を防止する。

【0023】上記フリクションバネ3は、ステンレス（SUS）の如き材料により、円環状に形成され、中央

部に上記支軸4を挿通させて、上記シャーシ6と上記中間ギヤ1との間に位置して配設されている。このフリクションバネ3は、複数のアーム部15を有している。これらアーム部15は、それぞれ、基端側を上記フリクションバネ3の円環部分に連続させ、先端側を該円環部分の主面部より該円環部分の軸に沿う一方向側に変位させて形成されている。すなわち、これらアーム部15は、先端側を上記フリクションバネ3の円環部分の軸方向に移動させる方向に弹性変位可能となされている。これらアーム部15は、上記フリクションバネ3の円環部分に対して、等角度間隔で設けられている。そして、このフリクションバネ3は、上記各アーム部15の先端側を、上記シャーシ5の上面部に当接された状態に配設されている。また、これらアーム部15は、この移動操作装置において、先端側を上記フリクションバネ3の円環部に接近させる方向に弹性変位された状態で配設されている。

【0024】また、上記フリクションバネ3は、複数の位置決め孔13を有している。これら位置決め孔13は、上記フリクションバネ3の円環部分に対して、等角度間隔で設けられている。

【0025】そして、上記ギヤプレート2は、ポリオキシメチレン(POM)の如き滑性の良好な合成樹脂材料により、円環状に形成されている。このギヤプレート2は、上記中間ギヤ1とは異なる材料により形成されている。上記中間ギヤ1がポリオキシメチレンにより形成されている場合には、このギヤプレート2は、ポリオキシメチレンではない材料や、該中間ギヤ1を形成しているポリオキシメチレンとはグレードの異なるポリオキシメチレンにより形成する。

【0026】このギヤプレート2は、中央部に上記支軸4を挿通させて、上記フリクションバネ3と上記中間ギヤ1との間に位置して配設されている。このギヤプレート2の上記フリクションバネ3に対向する部分には、上記各位置決め孔13に対応する複数の位置決め突起11が突設されている。これら位置決め突起11は、上記各位置決め孔13に対応して嵌合して、上記ギヤプレート2の上記フリクションバネ3に対する上記支軸4の軸に直交する方向(すなわち、図2中矢印Dで示す該支軸4の軸に直交する平面内におけるあらゆる方向)の移動を規制している。

【0027】上記フリクションバネ3の各アーム部15は、弹性力により、上記ギヤプレート2を上記中間ギヤ1に対して、図2中矢印Sで示すように、上記支軸4の軸方向(先端側方向)に押接させる。また、上記中間ギヤ1は、上記各アーム部15の弹性力により、上記Eリング5に押接される。したがって、上記中間ギヤ1は、上記フリクションバネ3の各アーム部15の弹性力により、上記支軸4の軸方向への移動を規制されている。

【0028】上記ギヤプレート2は、上記中間ギヤ1の

主面部に対向する部分に、円環状の突条部16を有している。このギヤプレート2は、上記突条部16において上記中間ギヤ1の主面部を押圧することにより、このギヤプレート1との間に生ずる摩擦力が増大しないようになされている。また、このギヤプレート2は、内周部12を上記中間ギヤ1のハブ部分の外周部17に摺接させている。これらギヤプレート2の内周部12と上記中間ギヤ1のハブ部分の外周部17とは、略々同一の径となされて形成されている(ギヤプレート2の内周部12のほうが、中間ギヤ1のハブ部分の外周部17よりも僅かに大径である)。

【0029】そして、上記ギヤプレート2は、上記各アーム部15の先端側と上記シャーシ部6の上面部との間の摩擦力により、上記支軸4の軸に直交する方向への移動を規制している。したがって、このギヤプレート2は、上記中間ギヤ1の上記支軸4の軸に直交する方向への移動を規制する。

【0030】上述のように構成された本発明に係る移動操作装置においては、上記ステッピングモータの間欠的

20 20 駆動力の伝達に伴う上記中間ギヤ1の振動が防止され、この中間ギヤ1よりの振動や騒音が防止される。また、この移動操作装置においては、上記ギヤプレート2が設けられることにより、このギヤプレート2を設けることなく上記フリクションバネ3のみを設けた場合に比較して、上記中間ギヤ1が安定した状態で回転操作されるとともに、耐摩耗性も向上されている。

【0031】また、本発明に係る移動操作装置は、図3に示すように、メインシャーシ18に平行に配設されたサブシャーシ6Pに対して該メインシャーシ18に向けて上記支軸4を植設して構成することとしてもよい。この場合において、上記支軸4の先端側は、上記メインシャーシ18に到達している。この支軸4には、中間ギヤ1pが回転可能に支持されている。なお、この図3に示す中間ギヤ1pには、上記ギヤ部10のみならず、このギヤ部10より小径の第2のギヤ部19が該ギヤ部10に対して同軸状に設けられている。

【0032】この移動操作装置においても、上記図1及び図2に示した移動操作装置と同様に、上記中間ギヤ1pと上記メインシャーシ18との間には、上記フリクションバネ3及び上記ギヤプレート2が配設されている。上記フリクションバネ3の各アーム部15は、図3中矢印Sで示すように、上記中間ギヤ1pを、上記サブシャーシ6P側に押圧している。この移動操作装置においては、上記Eリング5に代えて、上記支軸4の基端部分が、上記固定部材となっている。この移動操作装置においても、上記ギヤプレート2は、上記中間ギヤ1pの、図3中矢印Dで示す上記支軸4の軸に直交する方向への移動を規制する。

【0033】さらに、本発明に係る移動操作装置は、図11及び図12に示すように、上述した各移動操作装置

の構成において、上記ギヤプレート2は、外周部12aを上記中間ギヤ1、1pの上記ギヤ部10の内周部17aに摺接させることにより、該中間ギヤ1、1pの上記支軸4の軸に直交する方向への移動を規制するものとしてもよい。上記ギヤ部10の内周部17aとは、上記中間ギヤ1、1pの主面部分よりも該ギヤ部10の近傍部分が肉厚に形成されている場合に、この肉厚部分の内周部ということである。この場合においては、上記ギヤプレート2の外周部12aと上記中間ギヤ1のギヤ部10の内周部17aとは、略々同一の径となされて形成されている（ギヤプレート2の外周部12aのほうが、中間ギヤ1のギヤ部10の内周部17aよりも僅かに小径である）。

【0034】そして、本発明に係るビデオカメラ装置は、図4に示すように、外カバーに覆われて構成されている。この外カバーは、基台収納部42と、この基台収納部42の上方側にこの基台収納部42に一体的に形成された支持脚収納部43と、この支持脚収納部43の上方側にこの支持脚収納部43に一体的に形成された撮像部収納部44とを有して構成されている。上記撮像部収納部44の前面部には、この撮像部収納部44内に収納される撮像部の撮影レンズ（カメラレンズ）37が外方側に臨むための透孔が形成されている。また、上記基台収納部42の前面部には、この基台収納部42内に収納される基台部に設けられる操作スイッチを操作するための操作子が設けられた操作パネル47が配設されている。さらに、上記基台収納部42の後面部には、この基台収納部42内に収納される基台部に設けられる電源スイッチを操作するための電源スイッチ操作子46及び該基台部に設けられる複数の接続ジャックを外方側に臨ませるための複数の透孔45が設けられている。

【0035】上記該カバーの基台収納部42に収納される基台部は、図5乃至図7に示すように、水平に配設されたメインシャーシ18とこのメインシャーシ18に平行にこのメインシャーシ18の上方側に配設されたシャーシ部（ターンテーブル）6とを有して構成されている。上記シャーシ部6は、上記メインシャーシ18上に垂設されたパン支軸35を介して回動可能に支持されている。すなわち、上記シャーシ部6は、図5中矢印Pで示すように、上記パン支軸35の鉛直な軸回りに、水平面内で回動可能となされている。上記シャーシ部6上には、種々のスイッチ類や電子回路基板が配設されている。

【0036】また、上記メインシャーシ18上には、後述するパン移動用移動操作装置を構成する駆動力源となるステッピングモータであるパンモータ36が、サブシャーシ6Pを介して配設されている。すなわち、上記サブシャーシ6Pは、上記メインシャーシ18の上方側に、このメインシャーシ18に平行となされて、このメインシャーシ18に対して固定されて配設されている。

そして、上記パンモータ36は、上記サブシャーシ6P上に固定されている。

【0037】上記シャーシ部6上には、左右一対の支持脚部40、41が立設されている。これら支持脚部40、41は、上記外カバーの支持脚収納部43内に収納されている。これら各支持脚部40、41間に渡るようにして、水平なチルト支軸27が設けられている。このチルト支軸27には、本発明に係る移動操作装置における被駆動物となる撮像部38が回動可能に取付けられている。この撮像部38は、図7中矢印Tで示すように、上記チルト支軸27の水平な軸回りに回動可能に支持されている。

【0038】上記撮像部38は、前端部分に撮影レンズ37を有し、この撮影レンズ37が形成する像を撮像するCCDの如き撮像素子を内蔵して構成されている。この撮像素子より出力される映像信号は、上記電子回路部を経て、上記接続ジャックを介して外方側に出力される。

【0039】また、上記シャーシ部6上には、後述するチルト移動用移動操作装置を構成する駆動力源となるステッピングモータであるチルトモータ24が配設されている。

【0040】上記パン移動用移動操作装置においては、図8に示すように、上記パンモータ36の駆動軸27に取付けられた駆動ギヤ（モータギヤ）27が、パン用中間ギヤ（パン減速ギヤ）1pの外周のギヤ部10に噛合している。このパン用中間ギヤ1pは、図3に示すように、上記サブシャーシ6Pに上記メインシャーシ18に向けて植設された支軸4により、回転可能に支持されている。このパン用中間ギヤ1pと上記メインシャーシ18との間には、上記ギヤプレート2及び上記フリクションバネ3が配設され、上述のように、本発明に係る移動操作装置が構成されている。

【0041】上記パン用中間ギヤ1pの第2のギヤ部19は、上記メインシャーシ18に支軸31を介して回転可能に支持されたブーリギヤ29の外周ギヤ部30に噛合している。このブーリギヤ29は、上記外周ギヤ部30に同軸状に、ブーリ部32を有している。このブーリギヤ29のブーリ部32には、上記シャーシ部6の下面40部に取付けられた従動ブーリ（最終段ブーリ）34との間に、無端駆動ベルト33が巻掛けられている。上記従動ブーリ34は、上記シャーシ部6に対して、上記パン支軸35と同軸となされて固定して取付けられている。

【0042】すなわち、このビデオカメラ装置においては、上記図3に示した本発明に係る移動操作装置がパン移動用移動操作装置として備えられることにより、上記パンモータ36に所定数のパルスを所定周期で供給することにより、図5中矢印Pで示すように、上記シャーシ部6及び上記撮像部38を水平方向に所望の角度だけ所望の速度で回動操作することができる。

【0043】そして、上記チルト移動用移動操作装置においては、図9及び図10に示すように、上記チルトモータ24の駆動軸21に取付けられた駆動ギヤ（モータギヤ）20が、チルト用中間ギヤ1の外周のギヤ部10に噛合している。このチルト用中間ギヤ1は、図2に示すように、上記シャーシ部6に植設された支軸4により、回転可能に支持されている。このチルト用中間ギヤ1と上記シャーシ部6との間には、上記ギヤプレート2及び上記フリクションバネ3が配設され、上述のように、本発明に係る移動操作装置が構成されている。

【0044】上記チルト用中間ギヤ1のギヤ部10は、上記シャーシ部6に支軸23を介して回転可能に支持された減速ギヤ22の外周ギヤ部に噛合している。この減速ギヤ22を支持する支軸23には、ウォームギヤ25が取付けられている。このウォームギヤ25は、上記チルト支軸27と同軸となされて上記撮像部38に固定して取付けられたウォームホイール（最終段ギヤ）26に噛合している。

【0045】すなわち、このビデオカメラ装置においては、上記図2に示した本発明に係る移動操作装置がチルト移動用移動操作装置として備えられることにより、上記チルトモータ24に所定数のパルスを所定周期で供給することにより、図7中央印Tで示すように、上記撮像部38を垂直方向に所望の角度だけ所望の速度で回動操作することができる。

【0046】したがって、上記パン移動用移動操作装置及び上記チルト移動用移動操作装置を備えた本発明に係るビデオカメラ装置においては、上記パンモータ36及び上記チルトモータ24に所定数のパルスを所定周期で供給することにより、上記撮像部38を所望の速度で所望の方向に向けることができる。このとき、上記パン移動用移動操作装置及び上記チルト移動用移動操作装置においては、上記フリクションバネ3及び上記ギヤプレート2が設けられることにより、上記各中間ギヤ1, 1pの振動が抑えられ、この中間ギヤ1, 1pより振動や騒音が発生することがない。

【0047】なお、本発明に係る移動操作装置及びビデオカメラ装置において、上記フリクションバネ3及び上記ギヤプレート2は、滑性、弾性及び弾性変位における耐久性を兼ね備える材料により、一体的に形成することとしてもよい。

【0048】

【発明の効果】上述のように、本発明に係る移動操作装置においては、回転可能に支持され、駆動力源となるステッピングモータの駆動力を被駆動物に伝達する中間ギ

ヤは、位置規制手段により、この中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該支軸の軸に直交する方向への移動を規制されている。

【0049】すなわち、本発明は、振動や騒音を発生することなく、被駆動物の位置を正確に制御しつつ移動操作することができる移動操作装置を提供することができるものである。

【0050】また、本発明に係るビデオカメラ装置においては、回転可能に支持され、駆動力源となるステッピングモータの駆動力を移動可能に支持された撮像部に伝達する中間ギヤは、位置規制手段により、この中間ギヤを支持する支軸の軸方向への移動及び該支軸の軸に直交する方向への移動を規制されている。

【0051】すなわち、本発明は、上記移動操作装置を有し、振動や騒音を発生することなく、撮像部の方向を正確に制御して撮影方向を選択できるようになされたビデオカメラ装置を提供することができるものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る移動操作装置の要部の構成を示す分解斜視図である。

【図2】上記移動操作装置の要部の構成を示す縦断面図である。

【図3】上記移動操作装置の要部の構成の他の形態を示す縦断面図である。

【図4】本発明に係るビデオカメラ装置の外観構成を示す4面図である。

【図5】上記ビデオカメラ装置の要部の構成を示す平面図である。

【図6】上記ビデオカメラ装置の要部の構成を示す正面図である。

【図7】上記ビデオカメラ装置の要部の構成を示す側面図である。

【図8】上記ビデオカメラ装置における上記移動操作装置（パン移動用）の構成を示す平面図である。

【図9】上記ビデオカメラ装置における上記移動操作装置（チルト移動用）の構成を示す側面図である。

【図10】上記ビデオカメラ装置における上記移動操作装置（チルト移動用）の構成を示す平面図である。

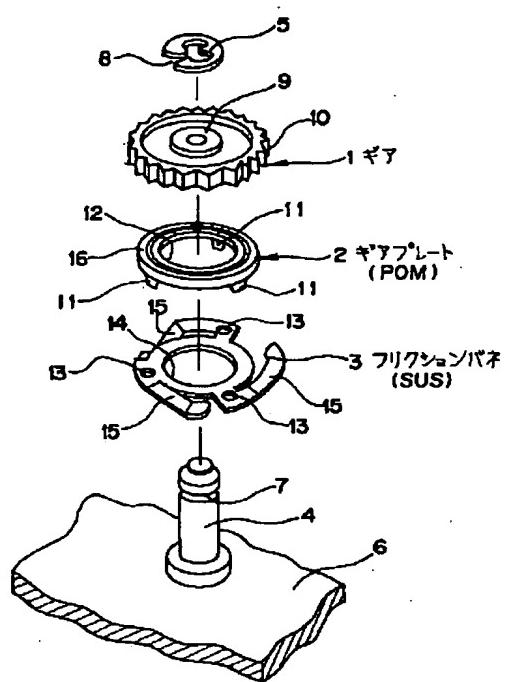
【図11】上記図2に示した移動操作装置の要部の構成の他の形態を示す縦断面図である。

【図12】上記図3に示した移動操作装置の要部の構成の他の形態を示す縦断面図である。

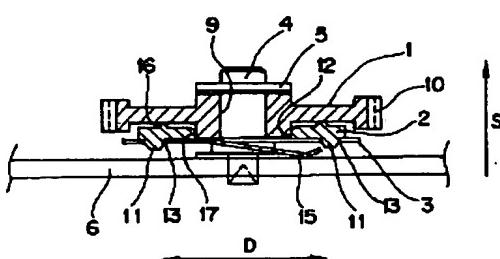
【符号の説明】

1, 1p 中間ギヤ、2 ギヤプレート、3 フリクションバネ、4 支軸、5 Eリング、38 撮像部

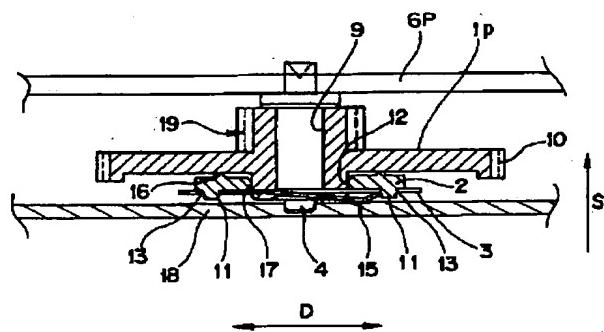
【図1】



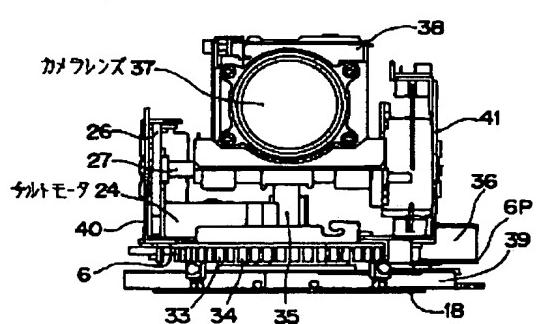
【図2】



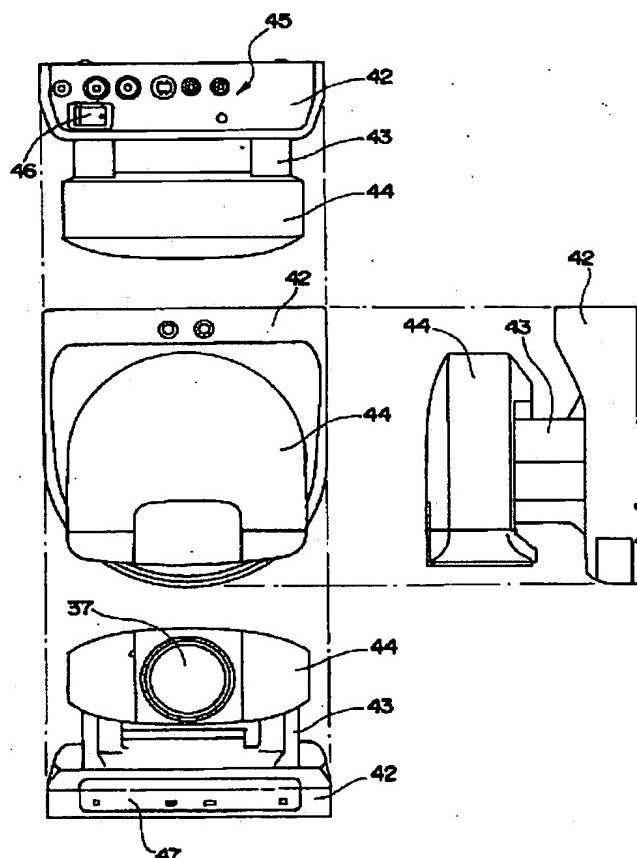
【図3】



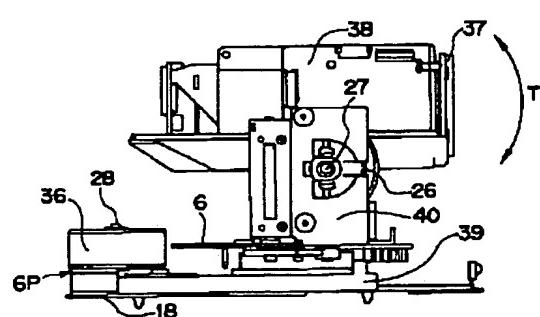
【図6】



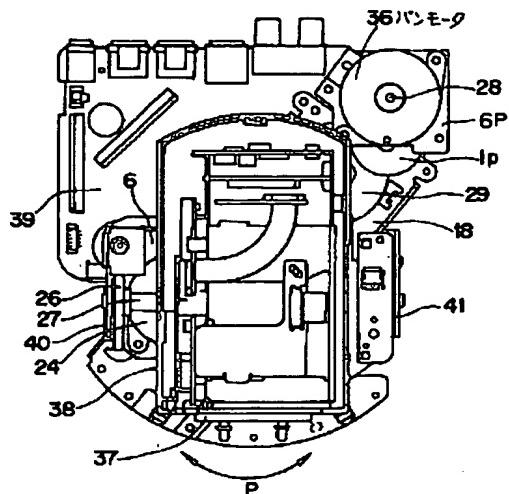
【図4】



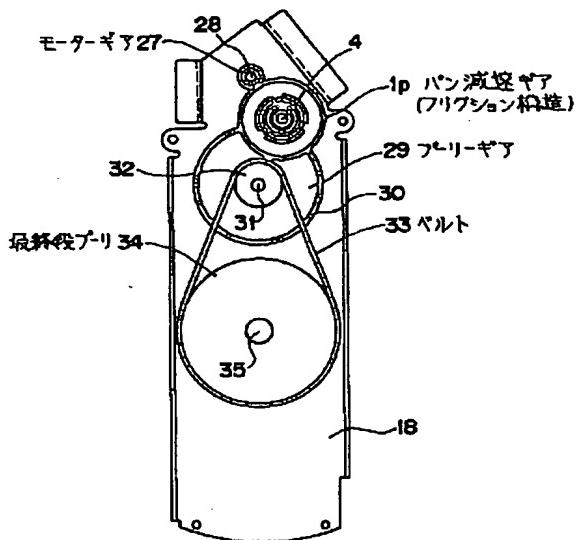
【図7】



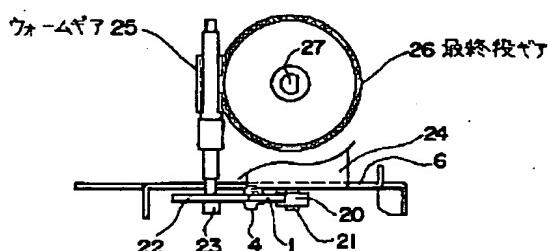
【图5】



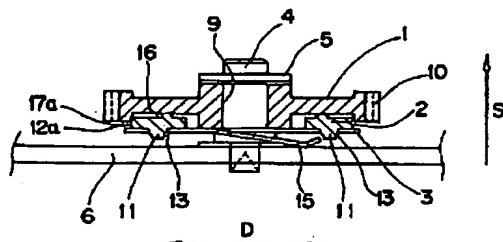
〔图8〕



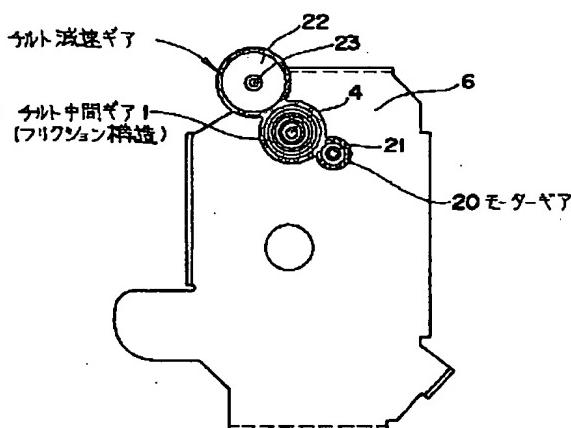
[9]



【图 1-1】



【四 10】



【图12】

